

プログラム (確定)

時間	題	発表者氏名	所属
3/12(Sat)			
10:30-11:00	受付		
10:50-11:00	開会挨拶：田中（京都府大）		
	セッション1:成長モデル（決定論）：座長：松村（三重大）		
11:00-11:25	列状間伐は推進すべきなのか？	鹿又秀聡	森林総合研究所
11:25-11:50	システム収穫表プログラムLYCSにおけるヒノキのパラメータ推定	中島 徹	東京大学大学院
11:50-12:15	SDによる森林施業モデルの構築と適用	松本美香	愛媛大学大学院 農学研究科
12:15-12:40	林分材積表作成のための本数曲線式について	稲田充男	豊橋創造大学
12:40-13:05	昼食休憩（各自ご持参ください）		
	セッション2:森林資源管理と概念：座長：稲田（豊橋創造大学）		
13:05-13:40	木造建造物文化財を維持するための森林資源管理	山本博一	東京大学
13:40-14:05	何のために管理するのかー共感の範囲と形ー	時光博史	広島県立林業技術センター
14:05-14:30	作業級と輪伐期の今日的意義	白石則彦	東京大学
14:30-14:40	休憩		
	セッション3:成長モデル（確率論）：座長：吉本（東北大）		
14:40-	ヒノキに対して調製した直径分布遷移モデルのスギ		名古屋大学大学

15:05	への適用可能性	林 隆男	院
15:05- 15:30	拡散方程式による樹形発達と枝打ち効果の分析	千葉幸弘	森林総合研究所
15:30- 15:40	休憩		
	セッション4:炭素固定関連：座長：千葉（森総研）		
15:40- 16:00	木材生産工程における燻煙乾燥によるバイオマス利用と炭素収支	能本美穂	九州大学大学院 生物資源環境科学府
16:00- 16:20	複数の成長パターンを持つスギ単純同齢林における炭素固定量予測	柳原宏和	筑波大学 大学院システム情報工学研究科
16:20- 16:40	流域を単位としたCO2固定容量の試算とGISの活用ーわが国における3大都市圏の現状と琵琶湖・淀川流域での変動状況ー	大西文秀	竹中工務店プロジェクト推進本部
16:40- 16:50	休憩		
	セッション5:確率モデルとその応用：座長：田中（京府大）		
16:50- 17:10	丸太価格に応じた収穫予測ー減反率を用いてー	広嶋卓也	東京大学
17:10- 17:30	Mean-Reverting過程による林分経営最適確率制御モデルの比較分析	吉本 敦	東北大学大学院 環境科学研究科
17:30- 18:30	懇親会会場へ移動（地下鉄四条駅周辺）		
18:30- 20:30	懇親会（場所：御池酔心 四条店：一般5000円、学生2000円）		
3/13(Sun)			
	セッション6:評価モデル：座長：鹿又（森総研）		
9:00- 9:25	二次林の分布と土地利用の多様性からみた金沢市の里山評価	坪内義樹	京都府立大学大学院
9:25- 9:50	スギ立木の冠雪害危険度評価モデル	嘉戸昭夫	富山県林業技術センター林業試験場

9:50-10:00	休憩		
	セッション7:木材消費と生産：座長：立花（森総研）		
10:00-10:25	大学生を対象とした木材消費思考アンケート調査－4大学の比較－	田中万里子	東京農業大学
10:25-10:50	我が国木材市場における米材輸入効果の計量分析	行武 潔	宮崎大学農学部
10:50-11:00	休憩		
	セッション8:リモート計測と調査法関連：座長：広嶋（東大農）		
11:00-11:25	Small-footprint型航空機LiDARによる単木樹高推定	高橋與明	名古屋大学大学院生命農学研究科
11:25-11:50	森林リモートセンシングとオブジェクトベース画像分類	村上 拓彦	九州大学大学院農学研究院
11:50-12:15	Reliability of n-tree distance sampling in stand density estimations and applicability to forest inventory	Stanko Trifkovic	東京大学大学院農学生命科学研究科
12:15-12:35	基準・指標作りと多目的な定点観測網の応用可能性	松村直人	三重大学生物資源学部
12:35-12:45	閉会挨拶：吉本（東北大）		